



プログラム
6

そこに仲間がいる。さあ行こう、 老人クラブ活動へ!!

～あなたは、毎日が充実していますか?～

実行主体 : 能美市老人クラブ連合会
日 時 : 2月20日(月) 10時~11時30分
会 場 : 辰口福祉会館 交流ホール
参加者 : 117名



内容 能美市老人クラブ連合会では「住みなれた地域で安心・安全に暮らせる地域づくり」を目標に「友愛・健康・社会奉仕」の推進に会員一同励んできました。しかし、近年役員のなり手がいない・会員の減少・事業の参加者が少ないなどの課題もかかえています。

今回は、初めての試みとして、活発な活動をしている4クラブ代表が事例発表を行いました。同じ課題を抱えているクラブを参考にし、生きがいつくり・健康づくり・仲間づくりについて「私たちができること」を考える機会として開催しました。

「仲間や地域」とつながるために、自分やクラブができることを話し合い、役員交代や加入者の声掛け、会報誌発行など、他クラブとの意見交換を行いヒントを得る機会となり、「とても参考になり今後もこのような事例発表があると良い」との感想や、「自分はまだ老人ではない」との意識が強く入会しない方もいるなどが話しあわれ、「老人クラブ」のネーミング変更の声も出されていました。



園児や3世代交流・会報誌発行など活動が活発な事例を4クラブ(福島町・徳久町・寺井町・緑が丘)が発表しました。

クラブで困っていること・いきいきサロン開催など町や地域とつながるために、自分やクラブができることを、皆で考える機会としました。

参加者の感想(一部抜粋)

- ・老人会活動について具体的に知ることができ、各町も工夫して活動していることがわかりました。
- ・多世代の交流があり、老人会の活動の刺激になっているのかなと印象に残りました。
- ・高齢化が進む中、会員数が伸び悩み、役員のなり手が不足等の課題がありますが、老人会活動がずっと続くといいなあと思いました。
- ・今回のような研修会があれば、少しでも多く行事に参加いただく活動の参考にしたい。